

# JSS F4 Scholarship Report

JSSスカラシップドライバー(FJからF4へのスカラシップ)武平 良介選手のF4レース参戦レポート

2012年JAF地方選手権F4東日本シリーズ第4戦

大会名 2012VICICチャレンジカップレース

期日 2012年8月19日

開催場所 筑波サーキット

参加台数 13台



F4東日本シリーズ第4戦は舞台を真夏の筑波サーキットに移して開催され13台が参加した。F4にも馴染み練習から好タイムで走るJSSスカラシップドライバーの武平選手だが、B-MAXレーシングからは前回の平川選手に替わり、現在FCJレースでランキング2位の高星選手が参戦してきており、今回もハイレベルなレースが予想された。

## ■公式予選 ポールポジション

20分間の公式予選が開始されると各車コースに飛び出して行くが、短い筑波サーキットでの混雑を避けるため、武平選手はコースインを遅らせて空いたタイミングを見計らってコースインして行く。やがてタイムアタックに入ると、クリアなコース状態が奏功し、いきなり55秒1を叩き出してトップ躍り出る。高星選手がそれに続いている。武平選手は次のラップには、よりタイムを削り取り55秒0にタイムを上げる。それでもまだ先を目指してアタックを続ける武平選手だが、6周目の第2ヘアピンの立ち上がりで少し早めにスロットルを開け過ぎて、縁石に乗ってスピンを喫し、リアからヒットしてしまう。そこで予選を終了することになった。しかし55秒058のタイムは破られることなくポールポジションを獲得した。2番手には高星選手、3番手は山口選手だった。

順位	車番	ドライバー	機種名	車名	タイム
1	14	武平 良介	F108	クイック羽生 ZAP JSS	55.058
2	13	高星 明誠	RK01	B-MAX・RK01・TODA	55.152
3	7	山口 大陸	F108	TAIROKU EMS 108	55.280
4	1	花岡 翔太	RK01	B-MAX・RK01・TODA	55.346
5	8	山田 翔	F108	Tkroom・スーパーウインズ・AS	55.453
6	11	OSAMU	RK01	LEYJUN 筑波ガレージ RK01	55.596

## ■決勝レース 2位

ポールポジションからのスタートとなるが、予選でのクラッシュの影響なのかクラッチにトラブルを抱えてしまい、クラッチが最後まで持つのか不安を抱えてのスタートとなった。そのクラッチを労わってのスタートでは、やはり加速が悪く、2番手の高星選手、そして予選4位の花岡選手にも先行され3位に順位を落として1コーナーを通過する。その後、順位を挽回すべく2位の花岡選手に仕掛けるが巧みなブロックでなかなか抜けない。その間に先行する高星選手は快調に2位以下を離して行く。そして、3周目の最終コーナー入口で、武平選手は花岡選手に猛アタック、車をスライドさせながらインに飛び込みオーバーテイクし2位に上がった。この時点でトップの高星選手とのギャップは5秒にも広がっていた。ここから追い上げを開始するが、やがて周回遅れの車に追いつき、目前でスピンがあったり、イエローフラッグにより追い越しのタイミングを逃したりとタイムロスもあり、先頭を走る高星選手に最後まで詰め寄ることは出来ないまま、3.8秒差で2位チェッカーを受けることになった。3位は花岡選手、4位は山口選手だった。

順位	車番	ドライバー	機種名	車名	周回	タイム
1	13	高星 明誠	RK01	B-MAX・RK01・TODA	25	23'23.334
2	14	武平 良介	F108	クイック羽生 ZAP JSS	25	23'27.177
3	1	花岡 翔太	RK01	B-MAX・RK01・TODA	25	23'31.297
4	7	山口 大陸	F108	TAIROKU EMS 108	25	23'32.354
5	2	OSAMU	RK01	LEYJUN 筑波ガレージ	25	23'43.761
6	51	加藤 正将	006	LEON RACING 006	25	23'58.009

